

令和 7 年度 異常気象分析検討会（第 1 回） 議事概要

1. 開催日時

令和 7 年 9 月 5 日（金）10：00～12：00

2. 開催場所

気象庁会議室 1（気象庁 7 階） 及び オンライン会議

3. 出席者

別紙のとおり

4. 議題

令和 7 年夏の顕著な高温と少雨の特徴とその要因について

5. 配布資料

資料 1：観測データ、再解析データから見た天候の特徴と大規模な循環場の特徴

6. 検討結果の概要

資料 1 及び報道発表資料を用いて検討を行った。委員からの主な意見は次のとおり。

- ・ 今夏の高温・少雨をもたらした太平洋・日本（P J）パターンが持続したことの要因について、季節内での大気の変動による要因とそうでないものの要因を、区別して評価できると良い。
- ・ 8 月前半の大雨をもたらした多量の水蒸気は、ユーラシア大陸上の水蒸気が消失することなく流入してきたものであり、その水蒸気は南シナ海周辺まで遡ることができる。このことから、水蒸気の上流側における大気循環場等の状況についても詳細に分析できると良い。
- ・ 今夏の日本周辺の持続的かつ顕著な高温と、日本近海の高い海面水温との因果関係について、大気海洋間のフィードバック過程の観点から詳細に分析できると良い。
- ・ 亜熱帯ジェット気流が北に大きく偏って流れたことと、中緯度帯の高い海面水温との関連性の評価においては、日本周辺のみならず、北太平洋中緯度全体に

おける熱・放射フラックス収支も評価できると良い。

- ・ 今夏の季節予測におけるアンサンブルメンバーを用いた相関解析の結果は、夏の期間での同時相関であるため、亜熱帯ジェット気流が北に大きく偏って流れたことと中緯度帯の高い海面水温との因果関係の解釈は、注意したほうが良い。
- ・ 季節予測の評価では、アンサンブル平均や全アンサンブルメンバーを用いた統計解析だけでなく、解析値に近い状態を予測できていたメンバーにおける海洋・大気の特徴についても評価できると良い。
- ・ 今夏はインドモンスーンの開始がかなり早く、6月から亜熱帯ジェット気流が北に大きく偏って流れ、盛夏期のような大気の流れの特徴が現れた。また、熱帯と中緯度の大気フィードバック過程も働いていたと考えられる。これは季節予報にも関わる重要な現象であるため、詳細に評価できると良い。
- ・ 記録的な高温となった3年間（2023、2024、2025年）の夏の共通点・相違点のみならず、その前の期間との違いについても整理できると良い。
- ・ 大雨の地球温暖化の影響をイベント・アトリビューションで評価する際に、確率等の数値を示す場合は、メッセージ性が強いことを考慮し、対象とする降水量の積算時間や領域の取り方によって評価結果に幅が生じることを注記しておくが良い。
- ・ 大気の流れの模式図の描き方については、過去の異常気象分析検討会で示した図との比較のし易さを考慮し、統一性を図ったほうが良い。

以上

令和7年度 異常気象分析検討会（第1回） 出席者

異常気象分析検討会 委員

(◎：会長、○会長代理、会長・会長代理以外は五十音順)

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------------|
| ◎ <small>なかむら ひさし</small>
中村 尚 | 東京大学先端科学技術研究センター 特任研究員 |
| <small>いまだ ゆきこ</small>
今田 由紀子 | 東京大学大気海洋研究所 准教授 |
| <small>うえだ ひろあき</small>
植田 宏昭 | 筑波大学生命環境系 教授 |
| <small>かわむら りゅういち</small>
川村 隆一 | 九州大学大学院理学研究院 教授 ※ |
| <small>たけみ てつや</small>
竹見 哲也 | 京都大学防災研究所 教授 ※ |
| <small>つぼき かずひさ</small>
坪木 和久 | 名古屋大学宇宙地球環境研究所 教授 ※ |
| <small>のなか まさみ</small>
野中 正見 | 海洋研究開発機構アプリケーションラボ
グループリーダー |
| <small>はらだ やよい</small>
原田 やよい | 気象研究所気候・環境研究部 第一研究室長 |
| <small>ほりのうち たけし</small>
堀之内 武 | 北海道大学大学院地球環境科学研究院 教授 ※ |
| <small>むこうがわ ひとし</small>
向川 均 | 京都大学大学院理学研究科 教授 ※ |
|
 | |
| ○ <small>わたなべ まさひろ</small>
渡部 雅浩 | 東京大学大気海洋研究所 教授 (は欠席) |
| <small>たにもと よういち</small>
(谷本 陽一) | 北海道大学大学院地球環境科学研究院 教授 (は欠席) |

異常気象分析作業部会 委員

- | | |
|----------------------------------|-----------------------|
| <small>かわせ ひろあき</small>
川瀬 宏明 | 気象研究所応用気象研究部 第一研究室長 ※ |
|----------------------------------|-----------------------|

(敬称略、※印の委員はオンライン参加)

気象庁

- 大気海洋部
- 部長
- 業務課長
- 気候変動対策推進室長
- 予報課長
- 気候情報課長、異常気象情報センター所長
- 海洋気象情報室長
- その他関係官